

保育需要と提供体制における課題【特定教育・保育施設】

担当者連絡先			
都道府県	東京都	担当者名	
市区町村	西東京市	電話番号	042-452-6777
所属(課・室)	幼児教育・保育課	メールアドレス	hoiku@city.nishitokyo.lg.jp

(1)

今年度受けたい採択及び財政支援を選択してください。

※「こども誰でも通園制度」に関するものを除く。

【採択の種類】

採択1:待機児童対策

要件① 当該年度4月1日時点で待機児童数10人以上が見込まれる

要件② 過去3年間のいずれかで待機児童数1人以上生じている、

又は、

令和5年度と令和6年度のいずれかで財政支援の対象となる事業を実施している

要件④ 当該年度の4月1日時点から翌年度4月1日時点にかけて、申込者数が50人以上増加すると見込まれる

採択2:人口減少対策

採択3:その他の地域課題

【採択により受けられる支援】

待機児童対策

要件① : A(※1)、B(※1)、C、E、F、K、M、N

要件② : E、F、K、M、N

要件④ : A(※1)、B(※1)、C

人口減少地域 : A(※2)、B(※2)、C

その他地域課題 : D、G、H、I、J、L

※1 待機児童対策のために定員増をとまなう整備・改修(財政力指数が1.0未満の市町村に限る)

※2 過疎地域における保育機能の確保のための整備・改修

①採択種類(あてはまるもの全て)

<input type="radio"/>	採択1(待機児童対策のうち要件①)	<input type="checkbox"/>	採択1(待機児童対策のうち要件②)
<input type="checkbox"/>	採択1(待機児童対策のうち要件④)	<input type="checkbox"/>	採択2(人口減少対策)
<input type="radio"/>	採択3(その他の地域課題)		

②財政支援(あてはまるもの全て)

選択欄	財政支援	必要な採択
<input type="radio"/>	A 就学前教育・保育施設整備交付金(補助率の嵩上げ) ※「待機児童対策」は「待機児童対策のために定員増をとまなう整備・改修(財政力指数が1.0未満の市町村に限る)」が対象	待機児童対策(要件①④)／ 人口減少対策
	B 保育所等改修費等支援事業(補助率の嵩上げ) ※「人口減少対策」は「過疎地域における保育機能の確保のための整備・改修」が対象	待機児童対策(要件①④)／ 人口減少対策
	C 就学前教育・保育施設整備交付金(設置主体の緩和)	待機児童対策(要件①④)／ 人口減少対策
<input type="radio"/>	D 保育士宿舎借り上げ支援事業	地域課題
	E 民有地マッチング事業	待機児童対策 (要件①②)
	F 保育利用支援事業	待機児童対策 (要件①②)
	G 広域的保育所等利用事業 ※企業主導型保育事業等において単独で実施する場合や、新制度未移行幼稚園での預かり保育を実施する施設の共同利用により実施する場合の補助要件	地域課題
<input type="radio"/>	H 都市部における保育所等への賃借料支援事業	地域課題
<input type="radio"/>	I 利用者支援事業(基本型) ※夜間加算、休日加算、機能強化のための取組のみ	地域課題
<input type="radio"/>	J 利用者支援事業(特定型)	地域課題
	K 一時預かり事業(一般型) ※緊急一時預かり事業のみ	待機児童対策 (要件①②)
	L 一時預かり事業(幼稚園型Ⅱ)	地域課題
	M 認可化移行運営費支援事業	待機児童対策 (要件①②)
	N 幼稚園における長時間預かり保育運営費支援事業	待機児童対策 (要件①②)

設問(2)は採択1(待機児童対策)を希望する市区町村が記載対象です。

【記載対象となる財政支援】A(※)、B(※)、C、E、F、K、M、N

※ 待機児童対策のための定員増を伴う整備・改修(財政力指数が1.0未満の市町村に限る)

採択2(人口減少対策)を希望する市区町村は(3)に進んでください。

採択3(その他の地域課題)を希望する市区町村は(4)に進んでください。

採択2(人口減少対策)及び採択3(その他の地域課題)を希望しない市区町村は、(5)に進んでください。

貴自治体が希望している財政支援は下記のとおり

整備費	<input type="radio"/>	A		B		C			
整備費以外		E		F		K		M	N

(2)-1

(1)①で採択1(要件①)を選択した場合、待機児童数の見込み方法について記載してください。

令和8年4月1日時点の実績による。

(2)-2

(1)①で採択1(要件①)を選択した場合、待機児童の発生要因について貴市区町村の保育提供体制の状況を踏まえて記載してください。

保育ニーズが上昇したため。

(2)-3

待機児童対策として、貴市区町村が力を入れて取り組む課題を全て選択してください。

<input type="radio"/>	①認可保育所等の受け皿整備		②認可保育所等以外の受け皿整備	<input type="radio"/>	③保護者と保育所等のマッチング
	④保育人材の確保		⑤その他(具体的に: _____)		

(2)-4

(2)-3で選択した項目に対して、貴市区町村において取り組んでいる内容について具体的に記載してください。

①認可保育所等の受け皿整備

令和9年度にかけて、幼稚園から幼保連携型認定こども園への移行をすすめており、2・3号定員の拡大を図っている。

今後も量と確保の推移を見極めながら、状況に応じて、認定こども園化の支援や幼稚園の預かり保育の拡大、既存園の施設更新を踏まえた定員内訳の調整などを行うことにより、確保量の増加を図っていく。

②保護者と保育所等のマッチング

利用者支援事業(特定型)を実施し、手続きで訪れる市役所に子育て相談ができる環境を整備し、各家庭にとって必要な情報を提供し、可能な限り保護者と保育所等がマッチングするよう努めている。

(2)-5

財政支援A、B、C、E、F、K、M、Nについて、(2)-2~(2)-4で記載した内容も踏まえて、その財政支援を必要とする理由を希望する財政支援ごとに記載してください。

【A就学前教育・保育施設整備交付金(補助率の嵩上げ)】

・昨年度3人まで減少した待機児童数が27人となり、保育ニーズの減少要因も現時点では見込めないため、現在市内で学校法人が運営している幼稚園について、認定こども園化を支援する必要がある。そのため、財政支援を受け、安定した支援を行うことで、確実な定員の拡大へ繋げたい。

設問(3)は採択2(人口減少対策)を希望する市区町村が記載対象です。

【記載対象となる財政支援】A(※)、B(※)、C

※ 過疎地域における保育機能の確保のための整備・改修

採択3(その他の地域課題)を希望する市区町村は(4)に進んでください。

採択2(人口減少対策)及び採択3(その他の地域課題)を希望しない市区町村は、(5)に進んでください。

(3)－1

実施予定の整備について、該当するものを全て選択してください。

	統廃合に係る整備		多機能化に係る整備		定員の縮小に係る整備
	その他(具体的に:)				

(3)－2

貴市区町村における保育の現状について、貴市区町村における計画の内容や地域のあり方にも言及しながら、課題、今回実施予定の整備内容及び貴市区町村における今後の保育提供体制の在り方を具体的に記載してください。

※計画とは、市町村子ども・子育て支援事業計画だけでなく、総合計画、人口やまちづくり・地域づくり、保育施設の再編等に関する計画などを指します。

①保育提供体制の現状・課題

※保育提供区域内の保育所等数、各保育所等の定員数及び利用児童数などを含めて記載してください。なお、実施計画の「1. 令和7年度以降の保育需要と提供体制」における「申込者数(保育ニーズ)」において、令和8年度以降減少がみられない場合には、財政支援を受けないことにより保育ニーズの減少が見込まれると考える理由について具体的に記載してください。

②実施予定の整備の詳細

※統廃合や定員の縮小に係る整備の場合には、整備実施後の保育所等数、各保育所等の定員数及び利用児童数などを含めて記載してください。また、多機能化に係る整備の場合には、多機能化にあたってどのような事業等を実施されるのか記載してください。なお、実施予定の整備が複数ある場合には、それぞれの内容を記載してください。

③今後の保育提供体制の在り方

※(3)－2の①②も踏まえて記載してください。

設問(4)は採択3(その他の地域課題)を希望する市区町村が記載対象です。
【記載対象となる財政支援】D、G、H、I、J、L

採択3(その他の地域課題)を希望しない市区町村は、(5)に進んでください。

(4)－1

貴市区町村における保育の現状について、貴市区町村における計画の内容や地域のあり方にも言及しながら、課題及び今後取り組むべき内容を具体的に記載してください。

※計画とは、市町村子ども・子育て支援事業計画だけでなく、総合計画、人口やまちづくり・地域づくり、保育施設の再編等に関する計画などを指します。

①課題

本市では、待機児童対策として、平成26年度から令和7年度までに保育施設の新規開設等により約1,200人の定員拡大を行った。これにより、令和7年4月1日時点の待機児童数は3人となったが、待機児童の完全な解消は達成されていないため、引き続き対策に取り組む必要がある。
また、本市は区部に隣接しているため、保育人材が23区へ流出しやすい側面があり、「西東京市第3次基本構想・基本計画」にあるように、地域全体の保育の質の向上を図るために安定的な人材の確保が急務となっている。さらに、計画において、中学校を中心とした半径1,200m程度の範囲を「中学校区」としてまちづくりを進めていく考え方が加わったことに伴い、各「中学校区」に1か所、地域の子育て相談支援拠点となる地域子育て支援センター併設の公立保育園を整備していくことが課題となっている。

②今後取り組むべき内容

・現存の保育所等において安全な運営が継続できるよう、建物の老朽化等に計画的に対応していく。
・保育士宿舎借り上げ支援事業を実施し、保育士の確保・離職防止に努める。
・全ての妊産婦、子どもと子育て世帯が気軽に相談できる身近な相談機関として、地域子育て支援センターを中学校通学区域に1か所配置できるよう具体的な方策を検討していくとともに、各センター及び市窓口において子育て支援サービスの案内等を実施していく。

※上記①②に記載した計画の掲載URL・該当ページ数(ホームページ掲載されていない場合はデータ添付してください。)

・第3次基本構想・基本計画
https://www.city.nishitokyo.lg.jp/siseizyoho/sesaku_keikaku/keikaku/sisei/sougoukeikaku/3jisoukei.html
(pdfデータ該当ページ:59、60、97-104ページ)
・第3期西東京市子ども・若者ワイワイプラン(令和7年度～令和16年度)
https://www.city.nishitokyo.lg.jp/siseizyoho/sesaku_keikaku/keikaku/jidou/R7-R16childrenandoyouth-waiwaipla.html

(4)－2

財政支援D、G、H、I、J、Lについて、(4)－1で記載した内容も踏まえて、その財政支援を必要とする理由を希望する財政支援ごとに記載してください。

貴自治体が希望している財政支援は下記のとおり

<input type="radio"/>	D	<input type="radio"/>	G	<input type="radio"/>	H	<input type="radio"/>	I	<input type="radio"/>	J	<input type="radio"/>	L
-----------------------	---	-----------------------	---	-----------------------	---	-----------------------	---	-----------------------	---	-----------------------	---

【D保育士宿舎借り上げ支援事業】
・本市は区部に隣接しているため、保育人材が23区へ流出しやすい側面があり、「西東京市第3次基本構想・基本計画」にあるように、地域全体の保育の質の向上を図るために安定的な人材の確保が急務となっている。そのため、財政支援を受け、安定した支援を行うことで、保育士の確保・離職防止を図りたい。
【H都市部における保育所等への賃借料支援事業】
・本市は区部に隣接しているため、地価・家賃も高騰しており、保育所等が継続して事業を継続していくためには、支援を行う必要がある。そのため、財政支援を受け、安定した支援を行うことで、保育所等の安定した園運営支援を図りたい。
【I利用者支援事業(基本型)】
・保育ニーズが多様化し、各家庭が抱える課題も複雑化する中、人と人の繋がりが希薄化していることから、地域に子育て相談ができる環境を整備し、各家庭にとって必要な情報の提供に努めていく必要がある。そのため、財政支援を受け、安定した運営を行うことで、相談支援の充実を図りたい。
【J利用者支援事業(特定型)】
・保育ニーズが多様化し、各家庭が抱える課題も複雑化する中、人と人の繋がりが希薄化していることから、手続きで訪れる市役所に子育て相談ができる環境を整備し、各家庭にとって必要な情報の提供に努めていく必要がある。そのため、財政支援を受け、安定した運営を行うことで、相談支援の充実を図りたい。

設問(5)は採択を希望する全ての市区町村が記載対象です。

(5)

様式1-1、1-2及び当該様式の記載内容について、地方版子ども・子育て会議等で承認を得るなど、市区町村における意思決定の状況について記載してください。
※事後承認の場合であっても、各財政支援の申請時期までには承認を得ること。

	承認済み	(承認時期:)
○	事後承認予定	(承認予定時期:	令和8年5月)

以上で回答終了です。